

科目	自動設計論 (Automatic Machine Design)		
担当教員	尾崎 元泰		
対象学年等	機械工学科・5年D組・後期・選択・1単位		
学習・教育目標	工学複合プログラム	A4-4(100%)	JABEE基準1(1) (d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	3年生,4年生で学んだ機械設計の考え方を基にして,機械設計のプロセスをシステムとして取り扱い,機械設計システムを作成し,それをプログラム化する. CADおよびCADデータの取り扱いに関する講義を行う.		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A4-4】機械設計のプロセスを、機械設計システムとして表すことができる。		レポートを提出する。提出されたレポートが到達目標に達しているかで評価する。
2	【A4-4】機械設計システムをプログラム化できる。		作成したプログラムを添付ファイルで研究室に送り、プログラムの出来具合で評価する。
3	【A4-4】CADの概要と、データコンバートのための中間ファイルを理解する		CADに関する講義内容を理解しているかどうかを、小テストと定期試験で評価する。
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	筆記試験50%, 学習成績(レポート・作品)を50%で評価する。		
テキスト	ノート講義 プリント		
参考書	「機械工学必携」: 馬場秋次郎編(三省堂) 機械設計授業ノート		
関連科目			
履修上の注意事項	関連科目: 情報処理 関連: 演習室でのパソコンの使い方 関連科目: 機械設計 関連: 機械要素の設計方法 関連科目: 設計製図 関連: CAD全般		

